



とじだしたスーパーポルハちゃん

制作:中高生による紙芝居プロジェクトチーム
主催:三重県教育委員会

(一枚目の絵のセリフ)

㊦ みなさん、スーパーボールって知っていますか？

こんな感じで、よく跳ねるボールです。【実演】

今からのお話は、このスーパーボールのキャラクター、

「スーパーボールちゃん」が主人公のお話です。

さあ、眠たい人は目をパチパチして、

背中がかゆい人は背中をポリポリかいてから。

それでは、紙芝居の始まりです【拍子木たくさん】

㊦ 『とびだしたスーパーボールちゃん』

みなさん、三重県にあるボール村を知っていますか？

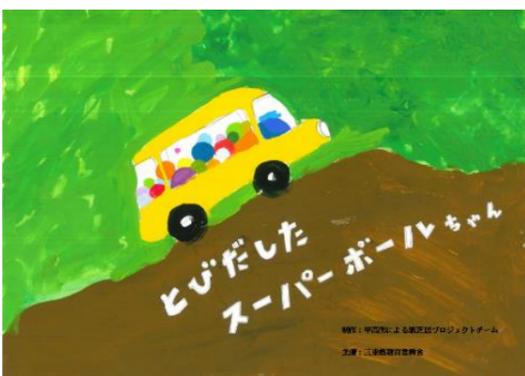
この村では、ボールの子どもたちが仲良く遊んでいます。

ある日、ボール小学校は、キャンプに行くことになりました。

もちろん、みんなは大喜び！

スーパーボールちゃんもウキウキしています。

みんな、バスに乗りました。さあ、キャンプにむけて出発進行！



とびだした スーパーボールちゃん

令和4年2月9日 第1刷発行 12場面

【制作】『STOP!いじめ』紙芝居プロジェクトチーム

四日市市立常磐中学校 石田 倭太郎

川越町立川越中学校 川島 碧空

川越町立川越中学校 藏田 彩来

川越町立川越中学校 中野 心結

津市立一志中学校 鎌倉 和香

三重県立川越高等学校 菅野 匠真

三重県立川越高等学校 室谷 丈

三重県立四日市南高等学校 水谷 渚

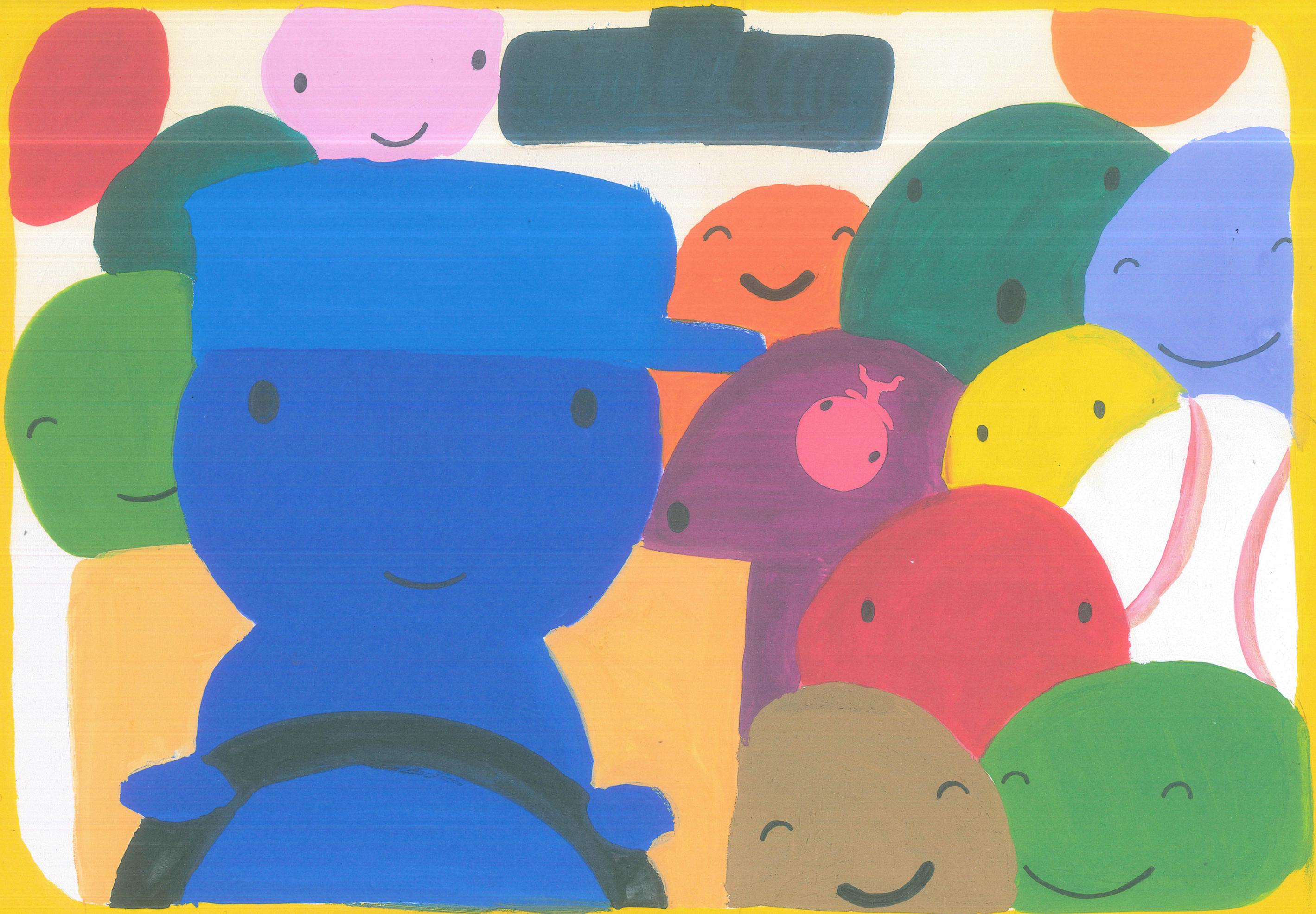
私立暁高等学校 打田 桂花

プロジェクトリーダー 増田 喜昭

講師 つつみ あれい

【主催】三重県教育委員会

⑦・・・ナレーター



(二枚目の絵のセリフ)

㊦ バスの中なかはいろんなボールたちでいっぱいです。
みんなが座すわろうとするので、バスの中なかは大騒おおさわぎ。

㊦ 「ちよつと押おすなよ」

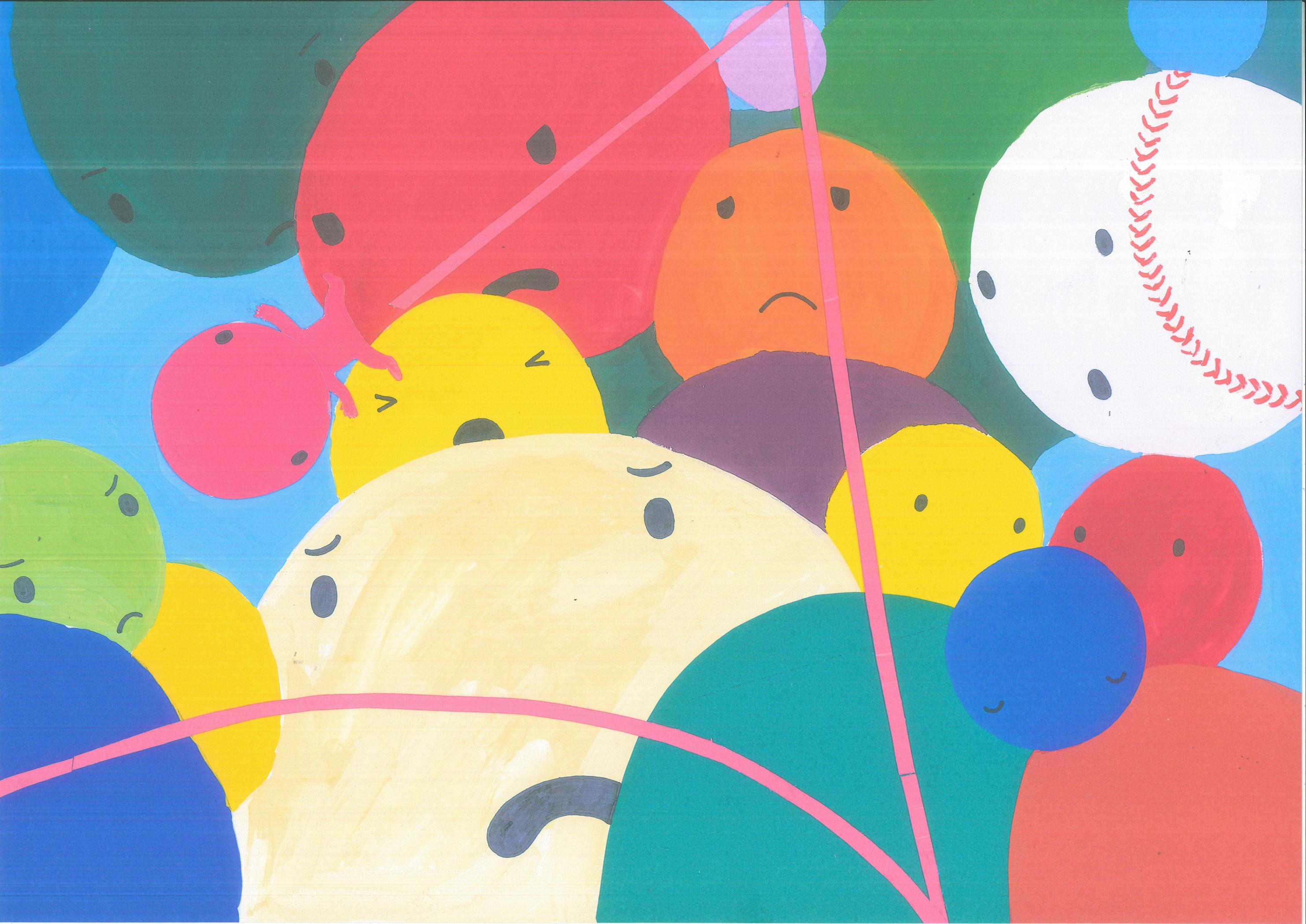
㊦ 「お前まえがどけよ」

㊦ 「おい、痛いたえよ」

㊦ みんなが押おし合あうので、バスはグラグラゆれています。
スーパーボールちゃんは小ちいさいので、
バスのゆれでふらふらしていました。

その時とき、「ガタン」と大おおきなゆれが……。
スーパーボールちゃんは、とうとうイスから落おちて、
ポンポンと、はずんでしまいました。





(三枚目の絵のセリフ)

- ④ 「ちよつと！スーパーボールちゃん！跳ねないでよ！」
- ⑤ 「そうだよ、やめてくれよ！ふざけんな！」
- ⑥ 「おまえ、跳ねすぎて、むかつくんだよ！」【ちよつとキツイことばで】

⑦ それでも、スーパーボールちゃんは、自分で動きを止められません。

⑧ 「みんな、ちよつと待ってよ！自分で止まらないんだもん！」

⑨ 「そんなの知るかよ！」

⑩ 「いいから止まってくれ！」

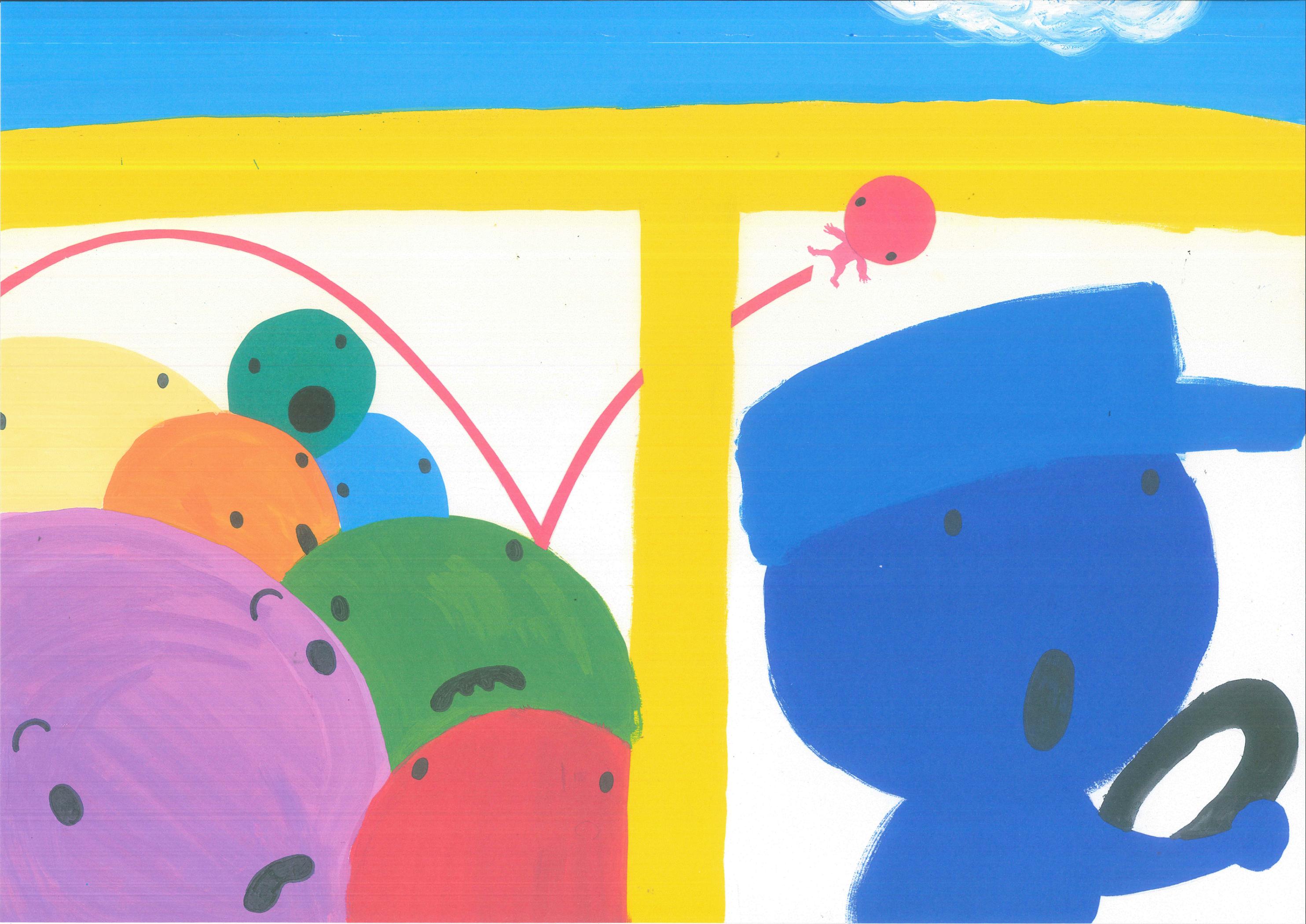
⑪ スーパーボールちゃんが止まれないことを知らない他のボールたちは怒って、
とうとう、スーパーボールちゃんを窓から押し出してしまいました。

⑫ 「キヤアーーーーーッ」

⑬ 「運転手さん！スーパーボールちゃんが窓から飛び出しました。」



⑭ ……スーパーボールちゃん



(四枚目の絵のセリフ)

④ 「なんだって？」【驚いた声で！】

⑤ キキーツ！ とつぜん、運転手は急ブレーキを踏みました。

⑥ 「おい、どこいくんたあ————？」

⑦ 運転手はあわてて叫びました。

スーパーボールちゃんは、みんなにブツブツ言われるより、
外で自由にはずんでいる方が、なんだか楽しくなってきました。

⑧ 「ここはどこだポーン！」

「どこに行くのかなポーン！」

⑨ スーパーボールちゃんは、ポーンとはずんでいきます。



④・・・運転手



(五枚目の絵のセリフ)

① 山^{やま}をこえ、谷^{たに}をこえ、スーパーボールちゃんは夫婦岩^{めおといわ}までやってきました。

② 「あらあら、あなたはどこへ行くのかしら？」

③ 大きい方^{おおほう}の岩^{いわ}がたずねます。

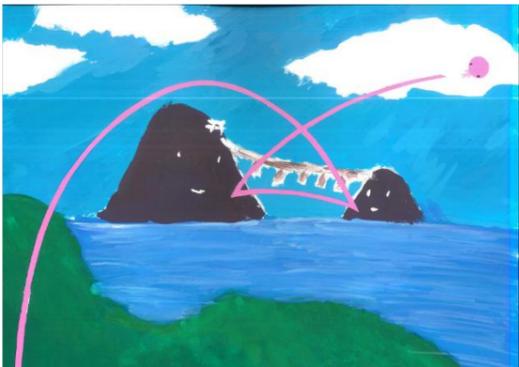
④ 「ポンポン飛^とんばかりいないで、ちよつと休^{やす}んでいきなさい」

⑤ と、小さい方^{ちいほう}の岩^{いわ}が言^いいました。

⑥ 「新しい友達^{あたらしともだち}を探^{さが}してるの！」

「もう少し^{すこ}、飛^とんできまーす！」

⑦ スーパーボールちゃんは、また山^{やま}に向^むかって、ポンポンとはずんでいきました。



⑧ ……夫婦岩 (大きい方)
⑨ ……夫婦岩 (小さい方)



(六枚目の絵のセリフ)

㊄ 「おっ！まるい友達がいっぱいいるぞ！ こんにちはー！」

㊅ 「あなたはだれ？おいらはリンゴロウよ」

㊆ 「急にどうしたのよ。私はミカ・オレンジよ」

㊇ 「はじめまして！スーパーボールちゃんです！ どこへでも飛んでいけるよ！」

㊈ みんなで自己紹介した後、リンゴロウとミカ・オレンジがスーパーボールちゃんに聞きました。

㊉ 「ところで、スーパーボールちゃんも私たちみたいに木の上で過ごしてみない？」

㊊ 「止まっているだけで、ぐんと甘くなるよ！」

㊋ 「ごめんなさい！もう少し飛んでいたいの！また遊びにくるね！」

㊌ 「わかった！また、今度ねー」

㊍ そうして、スーパーボールちゃんは次の場所へポンポンととんでいきました。



㊎ ……リンゴロウ
㊏ ……ミカ・オレンジ



(七枚目の絵のセリフ)

㊄ 「ポンポーン」
「ポンポーン」

㊅ スーパーボールちゃんは、ゴルフ場にやってきました。
ゴルフ場では、タコがボールを二つも使ってゴルフをしていました。

㊆ 「なんだ、ありや？」

㊇ タコはびっくりして、ボールを全部変な場所に飛ばしてしまいました。
あんまりへたくそだったので、スーパーボールちゃんは笑って言いました。

㊈ 「タコさん、へたくそね。もっと練習した方がいいんじゃない？」

㊉ タコは怒って顔を真っ赤にして、とうとうゆでだこになってしまいました。
スーパーボールちゃんは、またポンポーンとはねていきます。

㊀ ……タコ





(八枚目の絵のセリフ)

⑦ところが！

スーパーボールちゃんが飛んでいった先は川の中の魚の口。
魚は、

⑧「おっ！うまそうだ！」

⑨と、スーパーボールちゃんを食べようとします。

⑩「キヤーツ！食べないでー！おいしいボールじゃないわよ！」

⑪それでも魚はスーパーボールちゃんをペロツと食べました。
もちろん、スーパーボールちゃんはおいしくありません。

⑫「うっげーまっずー」

⑬「だから、言ったじゃない！」

⑭魚はスーパーボールちゃんを口に入れたまま飲みこめませんでした。



魚・・・魚



(九枚目の絵のセリフ)

①川^{かわ}では、おさるのアンガスが魚^{さかな}釣りをしていました。

②「おっ！魚^{さかな}がかかったぞ！チャンス！」

③おさるのアンガスは、ヨイショっと釣り^つざおを引き^ひ上げました。

④「わっ、わっ、わっ、あーれー！」

⑤おさるのアンガスが釣り^つた魚^{さかな}は、

スーパーボールちゃんが口^{くち}の中^{なか}にいる魚^{さかな}でした。

釣り^つざおに引^ひつかかったのは、

実はスーパーボールちゃんだったのです。

⑥「ラッキー！魚^{さかな}の口^{くち}から抜^ぬけ出^だせた！ って、あれ？

止^とまらな—い！ひや—！」

⑦そうして、スーパーボールちゃんはどこか遠^{とお}くへ飛^とんでいってしまいました。

その頃^{ころ}、キャンプ場^{じやうばう}についたボール小学校^{しやうがっこう}の子どもたちは、
みんなでスーパーボールちゃんをさがしていました。

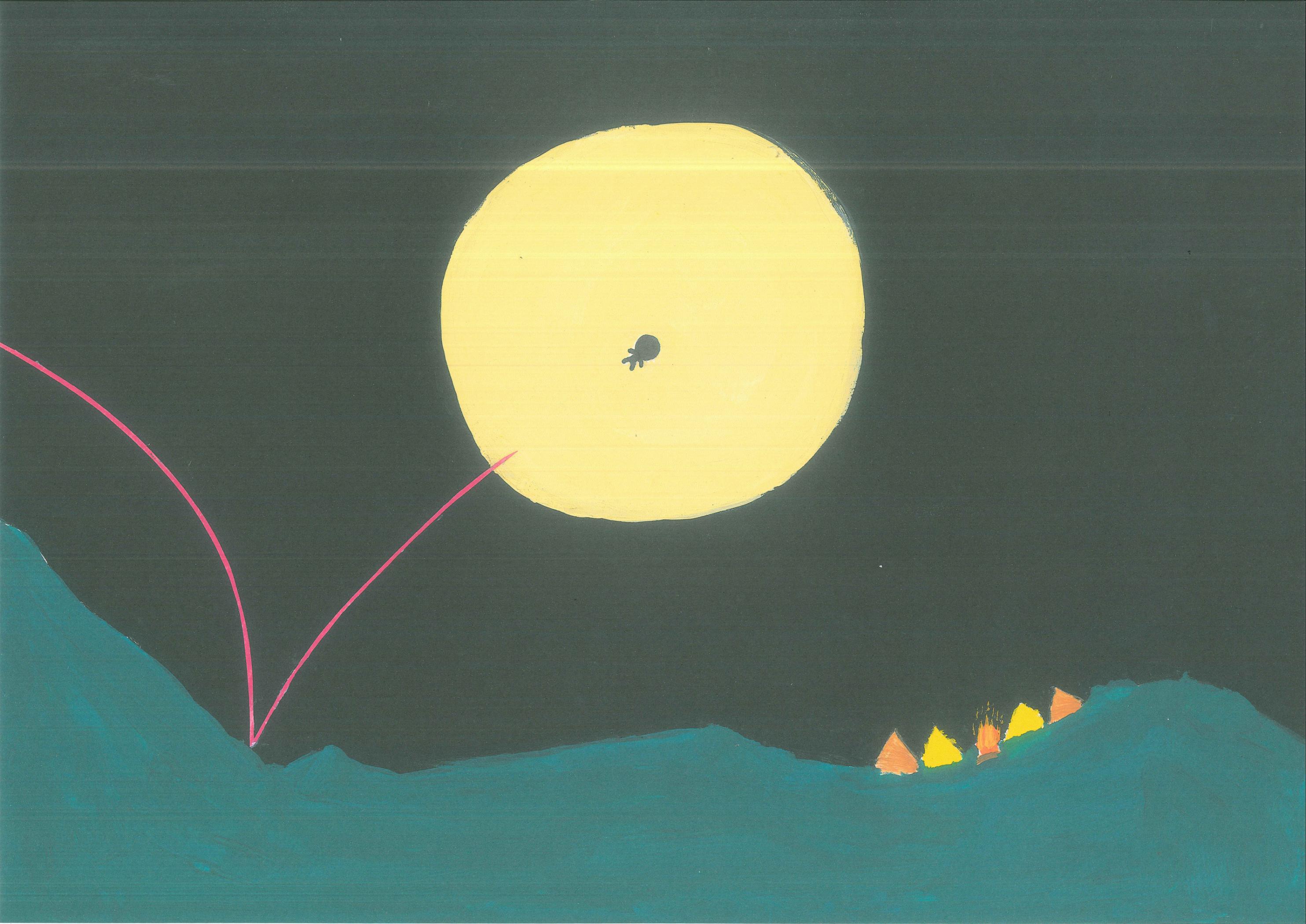
⑧「スーパーボールちゃん、どこへ行^いっちゃたんだろう・・・」

⑨「もう少しで暗^{くら}くなっちゃうけど大丈夫^{だいじやうぶ}なのかな・・・」

⑩「おいらがどなったのがいけなかったんだ。」

⑪みんなは、とっても心配^{しんぱい}しています。





(十枚目の絵のセリフ)

㊦ そうして、だんだん空が暗くなると、
大きな大きな月があらわれてきました。

㊧ 「こんばんは！お月さん！」

㊨ 「こんばんは！スーパーボールちゃん」

㊩ 「お月さんは大きくてうらやましいなー」

㊪ 月はとてもおどろきました。

㊫ 「私はスーパーボールちゃんがうらやましいわ。
だって、私はポンポンと飛び跳ねれないんだもん。」

㊬ スーパーボールちゃんは、ちよっぴりうれしくなりました。
すると、山の中にキャンプファイヤーを見つけました。

㊭ 「あっ！あれは、みんながいるキャンプ場だ！」



㊮・・・お月さん



(十一枚目の絵のセリフ)

㊄ 「みんな、ただいま〜！」

㊅ スーパーボールちゃんは、とうとうみんなのところへ帰って来ました。

㊆ 「あっ！スーパーボールちゃんが戻ってきた！」

㊇ 「もー！心配したんだよ！」

㊈ 「きついこと言っいて、ごめんな。」

㊉ スーパーボールちゃんが帰かえってきて、みんなは安心あんしんしました。

㊊ 「ポンポンてね、いろんなところへ飛とんでいったんだよ。」

㊋ 「さあ、あらためてキャンプの続つづきをしよう！みんなでカレーを作つくろう！」

㊌ 「いいね！いっぱい作つくっちゃおう！」

㊍ 「オオーツ！」





(十二枚目の絵のセリフ)

⑦朝あさになりました。みんなでバスに乗り込みました。

⑧「キャンプ、楽しかったね！」

⑨「スーパーボールちゃんが飛び出したときはどうなるかと思っただけど・・・」

⑩「カレーも美味しかったね。」

⑪みんなが言いました。

スーパーボールちゃんも、みんなと仲良くにこにこバスに乗っています。

⑫「スーパーボールちゃん、すごうれしそうだけど、何があったの？」

⑬みんなが気になって、スーパーボールちゃんに聞きました。

⑭「うーん、ひ・み・つ！一言では言えない！」

⑮「えーっ？すごく知りたくなっちゃうよ！」

⑯みんなはバスの中で、キャンプの思い出をいっぱい話しているうちに、
疲れ切つかって眠ねむってしまいました。

(おしまい)

